

2019 年度

開講科目： 現代経営学応用研究(M&A 戦略)

担当教員： GCA 株式会社

## I. 授業テーマ

グローバル市場での企業成長のためには、今や M&A は日本企業にとって欠かすことのできない企業戦略である。本講義では、成功する M&A 実務のポイントを企業価値創造に結びつく戦略的な買収、合併、分割、売却等について考察する。講師は日本で有数の独立系 M&A アドバイザリーファームである GCA 株式会社が担当する。

## II. 到達目標

経営者の視点に立った考察・意思決定ができるよう、一定の理解を得ることを目標とする。

## III. 講義計画(全日とも梅田インテリジェントラボラトリにて開講予定)

2020 年 2 月 21 日(金)

5 限. 企業価値創造と成長のための M&A 戦略/M&A のプロセス概論(担当:駒田純一)

6 限. M&A における事前詳細調査と M&A 会計(担当:伊藤光堅)

2020 年 2 月 28 日(金)

5 限. ポストマージャーインテグレーション(担当:丸山洋)

6 限. 買収契約書のポイント(担当:和島功樹)

2020 年 3 月 6 日(金)

5 限. 多用化する M&A ストラクチャ/企業価値評価(Valuation)の手法(担当:安藤栄一)

6 限. エクイティマーケット(担当:谷口昌平)

2020 年 3 月 13 日(金)

5 限. M&A における戦略的税務とストラクチャリング戦略(担当:小林正紀)

6 限. ケーススタディーークロスボーダー M&A(担当:前田耕)

## IV. 成績評価方法

「出席状況」および「課題レポート」(講義への貢献度が加味される場合もある)。

「課題レポート」は提出必須。内容については与えられた論点に従い論理的考察がなされているかを総合的に評価する。

## V. 受講生へのメッセージ

M&A が企業戦略の選択肢として定着し、M&A に関するニュースを聞かない日はないといってもいいであろう。日本において株主への説明責任という点から M&A プロセス、評価方法が重視されてきている。受講者にとって実践的で役立つ講義としたい。

## VI. 参考図書

『新版 M&A のグローバル実務 第2版』 渡辺章博 (中央経済社)

『Q&A でわかる M&A 実務のすべて』 GCA FAS 株式会社 (中央経済社)

以上